



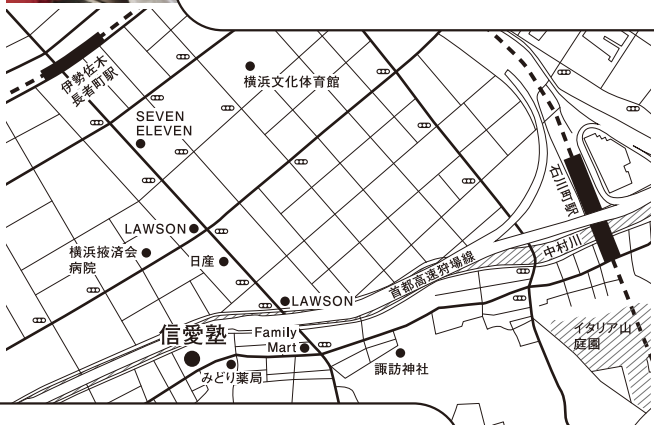
日本語がうまくしゃべれるわけではなく、勉強も好きになれず、気持ちも揺れ、言葉も揺れている子どもたち。でも信愛塾に来るとみんなはじけてしまいます。中国語、韓国語、タガログ語、英語、日本語とさまざまな言葉が飛び交い、子どもだけでなくさまざまな思いを抱えた大人たちも訪れ、ありのままの自分でいられる空間。大人も子どもも信愛塾という「居場所」を共有しています。



支援

信愛塾を支える会員になってください。
信愛塾は皆さんの寄付と
会費収入で支えられています。

- ◎正会員
入会金：3,000円 会費：1,000円(月額)
- ◎賛助会員
入会金：2,000円 会費：任意の寄付
- 郵便振込
[口座番号] 00270-0-7501
[口座名] 相談センター・信愛塾



所在地

232-0033
神奈川県横浜市南区中村町1-1-12-101
Tel/Fax: 045-252-7862
Mail: sin.ai19@crocus.ocn.ne.jp
HP: www.shinaijuku.com



NPO法人
在日外国人
教育生活
相談センター
信愛塾



しんあいじゆく
信愛塾
Shin-ai-Juku
신애숙



あゆみ

信愛塾は1978年秋、横浜市中区にある中華街の一角で生まれました。それは何よりも、子どもたちが自分たちの文化に誇りをもちながら自立してほしい、基礎学力をきちんと身につけてほしいという保護者たちの強い願いによるものでした。以来信愛塾は在日外国人と日本人が出会い交流し、共に支え合い、共に生きる社会をめざす具体的な活動の場として成長してきました。

その後、2004年には、日本に居住する外国人の教育生活相談や学力・進路保障事業などを行いながら、在日外国人との共生社会の実現に寄与することを目的としたNPO法人の設立に至りました。

現在、相談センター・信愛塾は外国につながる子どもたちを中心とした「居場所」づくり、日本語・母語を使用した学習支援、子ども会活動、そして在日外国人の人権や教育・生活相談等、在日外国人とともに生きる社会を築くための様々な活動を展開しています。



活動

◎居場所を利用した学習支援事業

学校や地域社会で緊張を強いられる子どもたちに「居場所」を設け、そこで母語による学習支援や日本語指導を行う。学習支援が終わった後はゲームやスポーツ、音楽などを楽しみ、ストレスの解消に努め、安全で安心に過ごせる「居場所」を作る。

◎伴走型教育生活相談事業

日本に暮らす外国人及び外国につながる子の保護者を対象に教育・生活・人権などに関わる相談を行う。相談は常設形、多言語対応。具体的な解決を目指すために伴走型の相談・支援活動を行う。こうした相談活動を行う中で言葉や生活面で困難を抱えている在日外国人の自立を促し、内包する活力を地域社会に発揮できるようにする。

◎信愛塾文庫

韓国朝鮮・中国・フィリピンなどアジアの文化や歴史、在日外国人の問題を扱った書籍や各地NGOの資料・新聞などを集めた文庫を設置し地域に開放。また信愛塾文庫第1～5集、40周年記念冊子を出版。

◎講座・研究会

地域に暮らす外国人への理解を深める連続市民講座(成人教育講座)への協力、研究会の開催。

◎その他

子ども会活動／補習クラス／スタディツアー／国際教室・人権研修などへの講師派遣

沿革

- 1978.10 中区中華街に信愛塾誕生
- 1983.4 子ども会活動の他に補習教室、韓国朝鮮語講座、地域学習会などの活動を始める
- 1991.4 高校生学習会、日本語教室、信愛塾文庫の活動がはじまる
- 1992.7 第1回ヨコハマハギハツキョ(夏期学校)開催
- 2001.8 南区中村町1丁目(現在の場所)に移転
- 2001.12 「かながわボランティア活動推進基金21 奨励賞」受賞
- 2004.11 NPO法人在日外国人教育生活相談センター・信愛塾設立
- 2006.11 横浜弁護士会「第11回人権賞」受賞
- 2007.9 スタッフ育成研修(かながわ民際交流基金助成事業)
- 2010.11 「神奈川新聞地域社会事業賞」受賞
- 2014.11 「横浜文化賞」受賞
- 2016.1 かめのり財団「第9回かめのり賞」受賞
- 2018.9 毎日新聞社会事業団「第48回毎日社会福祉顕彰」受賞
- 2018.11 設立40周年記念集会開催／社会貢献支援財団「社会貢献者表彰」受賞

